

高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教 科： 家庭 科 目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組：第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1組：山田）（2組：山田）（3組：齋藤）（4組：山田）（5組：山田）（6組：齋藤）（7組：齋藤）（8組：齋藤）

使用教科書：（ 家庭基礎 自立・共生・創造（東京書籍 家基701 ）

教科 家庭 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 生活を主体的に営むために基礎的な知識、技能について理解し、それらに係る技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 生活の中から課題を設定し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現し課題を解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】 課題の解決に主体的に取り組み、改善したりして、自分や家庭、地域の充実向上を図るために実践しようとしている

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに、それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1章 生涯を見通す ・自立した生活を営むために、生涯発達の視点からライフステージの特徴と課題を理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用	・人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があることを理解している。	○	○	○	4
	第2章 人生をつくる ・よりよい家庭生活を実現するために、家族・家庭と私たちの生活の結び付きを理解する。 ・社会制度としての家族や家族と法律を理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用	・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。 ・家族・家庭と社会との関わりについて理解を深めている。 ・家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について課題を設定し、解決策を構想し、考察したことを根拠に基づいて論理的に課題を解決する力を身に付けてい	○	○	○	8
	第4章 超高齢社会を共に生きる ・超高齢社会の背景を理解する。 ・高齢者が生きがいを持って生活するためには、家族や地域によるどのような支援が必要か、考える。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用 ・認知症サポーター養成講座	・高齢者を取り巻く社会環境について理解している。 ・高齢期の心身の特徴について理解している。 ・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割について課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に	○	○	○	4
	第7章 衣生活をつくる ・手持ちの被服を長期にわたり着用することができるよう、管理や手入れの工夫について理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用 ・被服製作	・被服の機能性や快適性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	12
2 学 期	第3章 子どもと共に育つ ・子どもの発達に応じて適切に関われるようになるために、子どもが生まれつき持っている能力や心身の発達について理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用	・乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。 ・子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	8
	第6章 食生活をつくる ・自分と家族の食生活を計画・管理できるようにするために、各ライフステージの食生活の特徴や課題を理解し、「健康によい、栄養バランスのよい食事」とはどのようなものかを理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用 ・調理実習	・食品の栄養的特質について理解している。 ・食品の調理上の性質について理解している。 ・食品の調理上の性質について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	14
3 学 期	第9章 経済生活を営む ・毎日の生活におけるさまざまな契約について理解する。 ・販売方法や支払い方法が多様化する中で責任ある消費行動が取れるよう、契約の重要性について理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用 ・金融経済教育	・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	○	○	○	10
	第8章 住生活をつくる ・自らの住生活に生かすことができるよう、防災、日照、換気などに関する環境性能について理解を深め、快適かつ健康、安全な生活を行う場となる住居の条件を理解する。	・教材 プリント 教科書 資料集 ・一人1台端末の活用	・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。 ・適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。	○	○	○	10
							合計 70